

さいたまけんりつ

図書館だより

H17.11.26

No.87

リニューアル・オープン3年目を迎えました

★インターネットを活用したサービスが広がっています

平成15年11月から始まったインターネット予約の数は、この2年間で累計5万件を超えました。現在も毎月3千件前後の予約申込みがあり、多くの皆様にご活用いただいています。

インターネットは、図書館の中で利用することもできます。調査研究を目的とした方であれば、一定の時間内で自由に使えるように、インターネットに接続したパソコンを浦和図書館に6台、熊谷図書館に3台、久喜図書館に4台用意してあります。

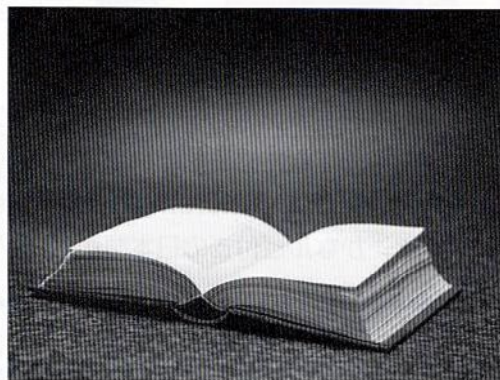
これらの便利なサービスをまだ利用したことがない方は、ぜひトライしてみてください。



★専門書の利用機会が広がっています

今年の4月から始まった相互協力により、埼玉大学図書館で所蔵する75万冊の学術専門書を、県立図書館を通じて利用できるようになりました。調査研究活動の一環として、ぜひご活用ください。

県立図書館で所蔵していないからとあきらめていたあの本が、見つかるかもしれません。



※県立図書館は、皆様の様々なニーズにおこたえするため、これからもサービスの充実に努めてまいります。本号では、各館が現在力を入れている様々な取組や、3館共通の新たなプロジェクト「横断検索システム」の導入計画などについてご紹介いたします。

県立図書館は、分野別専門館として、あなたの“調べる”を応援します

- 浦和図書館……社会科学、産業、及び地域・行政資料の専門館です
- 熊谷図書館……哲学・宗教、歴史及び地理分野資料の専門館です
- 久喜図書館……自然科学、技術、芸術、言語、文学及び児童資料の専門館です

各館では今、このようなサービスに取り組んでいます

浦和図書館 (TEL 048-829-2821)

■埼玉資料室

「埼玉新聞記事見出し索引」と「埼玉関係雑誌記事索引」をパソコンで検索できるようになりました。どちらも埼玉に関する調べものをするときに便利なツールです。ぜひご活用ください。

また、「ふるさと埼玉 ものしり事典」(<http://www.museum.spec.ed.jp/monoshiri/>)の中に、県立図書館で所蔵する古い写真のデジタル画像があります。どうぞご覧になってみてください。

■社会科学・産業資料室

4月からビジネス資料コーナーを開設し、新たに雑誌7タイトルの購入を始めました。10月からは、視覚障害者の方が図書館資料を探すための「音声対応OPAC」を設置し、さらに使いやすくなりました。

熊谷図書館 (TEL 048-523-6291)

■資料展示

2階ロビーで資料展示を行っていることをご存じですか？熊谷図書館の専門分野である人文科学資料の中から様々な本を取り上げてご紹介しています。また年4回、「Lib.Letter」を発行し、調べものに役立つ資料のご案内をしています。お手に取ってみてはいかがでしょうか。

■外国人向けガイドブック

県内にお住まいの外国人の方のために、中国語、韓国・朝鮮語、ポルトガル語、英語の5か国語による利用案内を県立図書館のウェブサイト内に公開しました。

(http://www.lib.pref.saitama.jp/stplib_doc/kaigai/index.html)

また、かなルビ付きの日本語版ページも用意しています。併せてご利用ください。

久喜図書館 (TEL 0480-21-2659)

■子ども読書支援センター

4月から、子ども読書推進のための窓口として「子ども読書支援センター」が設置され、現在活発に活動しています。9月までに累計223件の相談を受け付けました。相談の内容は、児童資料及び児童図書研究資料に関する情報提供や読み聞かせなど、多方面にわたっています。

また新たに「子ども読書関連ボランティア」の協力を得て、子ども読書に関連する情報提供事業を拡大しました。子ども読書支援センターは、今後各種事業を実施する中で、文庫・学校等への協力・連携を深めながら、子どもの読書活動の推進をめざしてまいります。

皆様のご利用をお待ちしています。

3館共通の新しいプロジェクトです

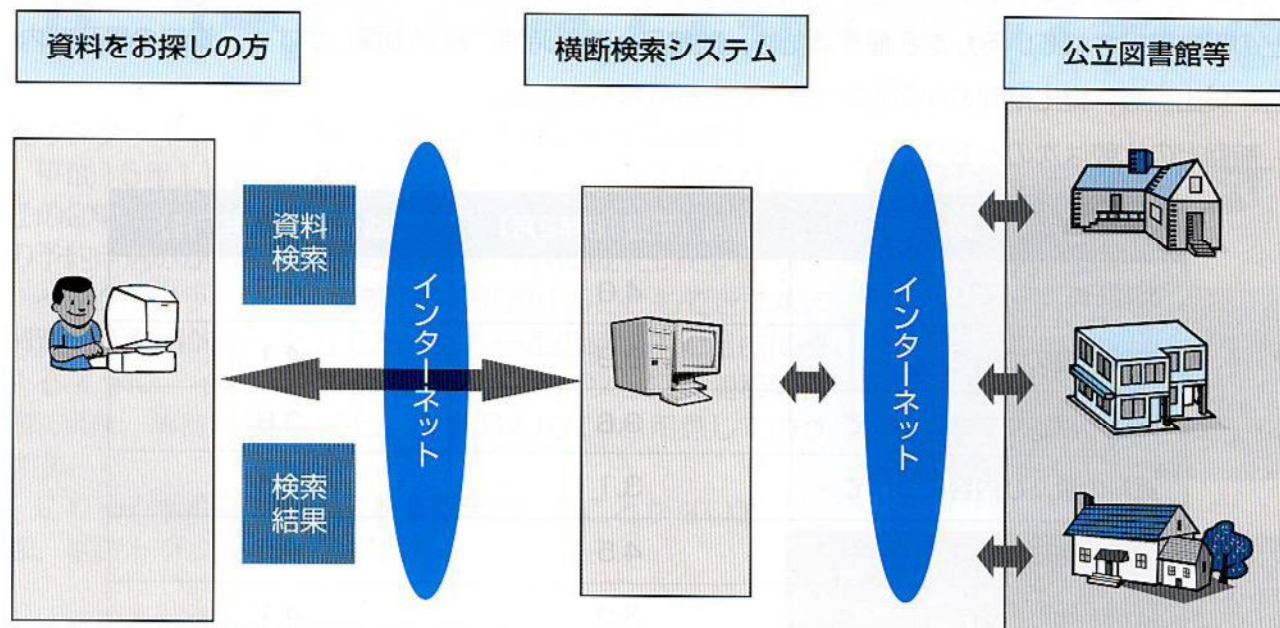


県内公立図書館等の本を一度に探せるようになります



県立図書館では、現在、平成17年度中の稼働をめざして「県内公立図書館等横断検索システム」の準備を進めています。

このシステムは、インターネットを活用して、県内の60の公立図書館などが所蔵する図書館等の資料を一度に検索できるようにするもので、検索して見つかった資料は、お近くの県立図書館や市町村立図書館などに取り寄せることができます。



検索対象館 (11月25日現在。市町村立図書館は市町村名のみです。)

1. 秩父郡市 ……秩父市
2. 児玉郡市 ……本庄市・上里町・美里町・神泉村
3. 大里郡市 ……熊谷市・深谷市・寄居町
4. 北埼玉郡市 ……行田市・加須市・羽生市・騎西町・北川辺町・大利根町
5. 南埼玉郡市 ……春日部市・久喜市・越谷市・八潮市・宮代町・白岡町・菖蒲町
6. 北葛飾郡市 ……三郷市・幸手市
7. 入間郡市 ……川越市・所沢市・飯能市・狭山市・入間市・ふじみ野市・富士見市・坂戸市・鶴ヶ島市・日高市・三芳町・毛呂山町・越生町
8. 比企郡市 ……東松山市・滑川町・小川町・川島町・吉見町・鳩山町
9. 北足立郡市 ……川口市・さいたま市・上尾市・草加市・蕨市・戸田市・鳩ヶ谷市・朝霞市・志木市・和光市・新座市・北本市・伊奈町
10. その他 ……埼玉大学・県立総合教育センター・さいたま文学館・県立大学・県立図書館

※見つかった本の取り寄せは、お近くの図書館へお申込みください。

※埼玉大学図書館の資料は、県立図書館窓口を通じて利用できます。

※埼玉県立大学図書館の資料は、平成18年4月以降、県立図書館窓口を通じて利用可能になる予定です。

お客様アンケートの結果報告

県立図書館では、平成17年7月12日（火）から18日（月）までの6日間、来館された方を対象に「お客様アンケート」を実施しました。

配布したアンケート用紙は3館合わせて1,378枚、回収枚数は724枚、回収率は52.5%でした。

アンケート調査は平成16年2月にも行いましたが、今回は、皆様が現在の県立図書館のサービスにどの程度満足されているかを把握するため、開館日、開館時間、資料の探しやすさ、資料の量及び内容、貸出点数、貸出期間の6項目についてのみお尋ねしました。

前回との比較は次のとおりです。

質 問 項 目	前回（平成16年2月）	今回（平成17年7月）
開館日について	4.0	4.5
開館時間について	3.9	4.1
資料の探しやすさについて	3.6	3.8
資料の量及び内容について	3.1	3.4
貸出点数について	4.5	4.5
貸出期間について	3.9	4.1

表の中の数字は5点満点の満足度を示しています。前回と比べて、6項目すべてでポイントが少しずつ上がっているのはありがたいことですが、「資料の探しやすさ」や「資料の量及び内容」が3点台と低いことについては謙虚に反省し、改善に努めなければならないと考えています。

「月曜日を開けてほしい」「土日も6時まで開けてほしい」「使い慣れないと探しにくい」「分野別配置はアイデアは理解できるが不便」「書庫の本が多い」「新刊が少ない」など、皆様からたくさんのご意見をいただきました。すぐに解決できない問題もありますが、できることから一つ一つ取り組んでいきたいと思えます。

お忙しい中、アンケートにご協力いただきどうもありがとうございました。

※平成16年2月に行ったアンケート調査の結果は、「図書館だより」の85号で、その一部をご紹介しています。